

学校名	三郷市立前川中学校
所在地	三郷市栄5-1-41
電話	048-953-4401

1. 本校の概要

昭和57年に創設され、今年、開校31年となる。通常学級11、特別支援学級1、全校生徒360名の中規模校である。校長の示す本年度の重点の1つが、「読書活動の推進」であり、全校を挙げて取り組んでいる。

2. 本校の実践

(1) 実践の視点

学校図書館の「学習情報センター」と「読書センター」の機能充実

(2) 実践の概要

①「誰もが来たくなる学校図書館」を目指して

平成22年度以前は、図書館の利用（人数、授業）が少ないという課題があった。そこで、「誰もが来たくなる学校図書館」を目指して、3ヶ年計画で取り組んでいる。

平成23年度 「読書センター」の機能整備

平成24年度 「学習情報センター」の機能整備

平成25年度 「学習情報センター」と

「読書センター」の機能充実

②「読書センター」の機能整備（H23）

司書教諭が学校司書と協力し、図書館担当者とともに、組織的・計画的に取り組んだ。

- ・図書館のレイアウト見直し（本棚の拡充を含む）
- ・校長文庫、学年文庫の設置

いつでも本を手にとれる環境づくり



司書による新書図書コーナー



校長文庫

- ・新刊を中心とした図書購入と図書廃棄促進
- ・図書だよりの発行
- ・読書促進の取組

掲示物の充実、図書委員による昼の放送を利用した読書案内、教員お勧めの本の紹介等

H23は図書館利用者1日平均40人、貸出冊数1日10冊に増加した。

③「学習情報センター」の機能整備（H24）

学校図書館が自学できる場となるようにした。

- ・個別の学習スペースの設置



仕切り板は、取り外しが出来る。授業ではグループ学習が可能になる。

- ・学習コーナー（参考書、問題集、各種検定資料）の設置
- ・学習プリントコーナーの設置
- ・資料本を中心とした、図書の購入
- ・図書館内装（壁の塗り替え）改善



学習コーナー



学習プリントコーナー

④その他の読書推進活動

年間を通しての朝読書の取組。校舎内50種類以上の『言葉の力』掲示物。三郷市「朝読セット」（学級に設置）の活用。毎月23日の「前中家読の日」。



3. 今後の課題

本年度は学校図書館利用者1日平均50人、貸出冊数1日15冊に増加した。「家読」の取組を充実させ、更に生徒を読書へ、いざなっていきたい。